

復興道路《 E45 三陸沿岸道路》

宮城県内の復興道路が完成へ！仙台市と宮古市が直結！
三陸沿岸道路「気仙沼港ICけせんぬまこう～唐桑半島ICからくわはんとう」間が
令和3年3月6日（土）15時30分に開通

国土交通省が整備を進めてまいりました復興道路 三陸沿岸道路のうち「気仙沼港ICけせんぬまこう～唐桑半島ICからくわはんとう」間（延長7.3km）が**令和3年3月6日（土）15時30分**に開通することとなりましたのでお知らせします。また、下記のとおり開通式典を開催します。

＜今回の開通による主な整備効果＞

- 災害時の代替性確保によるネットワーク信頼性向上
- 生産安定性確保による地域産業の支援
- 三陸沿岸地域の広域周遊観光を支援

■開通式典

開通式典について、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、一般の方の参加を取りやめ、関係者のみで行うこととします。

1) 日 時：令和3年3月6日（土） 11時00分～

2) 場 所：宮城県気仙沼市大浦地内

3) 主 催：宮城県、気仙沼市、国土交通省東北地方整備局

4) 次 第：挨拶、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、通り初め等

また、今回開通するインターチェンジの名称を以下のとおり決定しましたので併せてお知らせします。

浦島大島インターチェンジ ← （仮称）**大島**インターチェンジ

気仙沼鹿折インターチェンジ ← （仮称）**気仙沼北**インターチェンジ

唐桑半島インターチェンジ ← （仮称）**唐桑南**インターチェンジ

※インターチェンジ名称については地元自治体の意見を反映し決定しております。

※今回開通する区間は、無料で通行出来ます。

※開通区間は自動車専用道路です。歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行出来ません。

※開通時間直前の路上駐車は、通行の妨げとなりますのでご遠慮願います。

※お車でお越しの報道関係の方は「別紙：会場案内図」を参照下さい。

※報道関係の方は、別添「送信票」による事前申し込みをお願いします。

〈記者発表会：宮城県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会、石巻記者クラブ、気仙沼記者クラブ〉

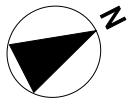
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL(022)-248-4131

副所長（改築担当） 外崎 高広 （内線205）

E45 三陸沿岸道路 気仙沼道路(気仙沼港IC～唐桑半島IC)

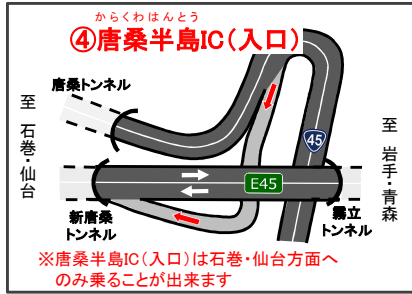
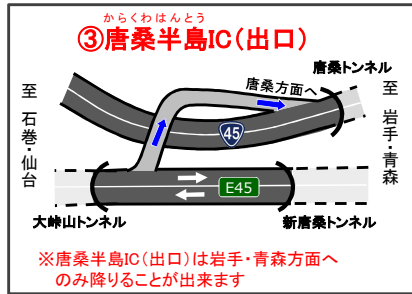
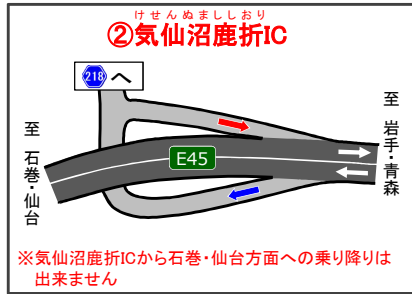
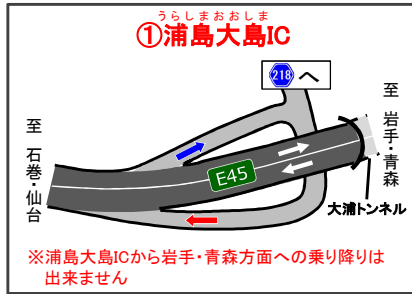
けせんぬま けせんぬまこう からくわはんとう



今回開通	
開通済	



※()内は、平成27年国勢調査人口



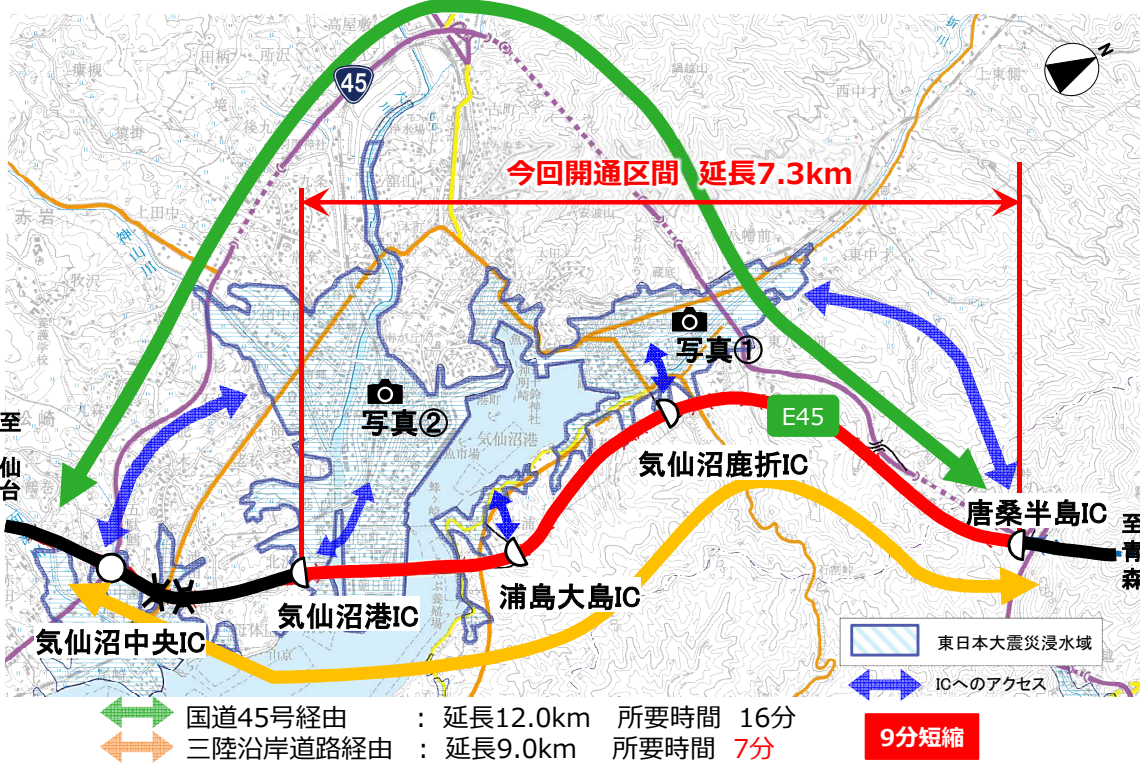
凡例

	三沿道へ入る
	三沿道から出る

災害時の代替性確保によるネットワーク信頼性向上

- 三陸沿岸道路の整備により、東日本大震災時の津波浸水区域を全て回避。
- 気仙沼市中心部から三陸沿岸道路へ5箇所へのアクセスが確保され、大規模災害時の救援活動を支援。
- 三陸沿岸道路全線開通により、被災時の主要都市間の移動時間が大幅に短縮、迅速な復旧活動を支援。

[三陸沿岸道路開通による移動経路の変更]



[浸水区域の回避]

気仙沼港付近は、高架橋により浸水区域を回避。



[気仙沼市までのルート別所要時間]

震災時、津波により大きな被害を受けた国道45号は通行できず、内陸部を経由し被災地へ支援車両が向かった



- 内陸部から迂回する支援ルート（仙台市役所～R45～R4～R284～気仙沼市役所）
- 復興道路全線整備後ルート（仙台市役所～R45～仙台東部道路～三陸沿岸道路～気仙沼市役所） 資料：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査（昼間12時間平均旅行速度）

[気仙沼市の被災状況]



写真①：気仙沼市街地の被災状況

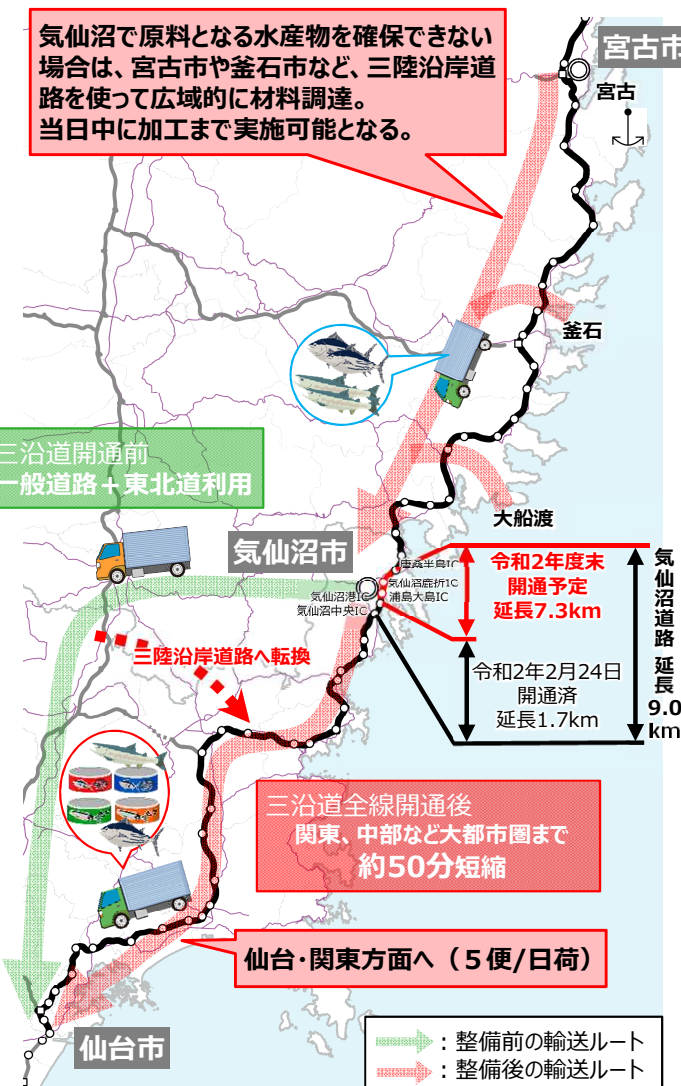


写真②：気仙沼市街地の啓開作業

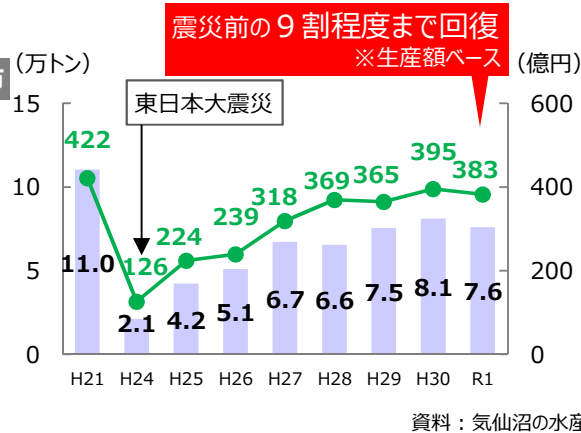
生産安定性確保による地域産業の支援

- 気仙沼市の主要産業である水産加工業は、東日本大震災により大きな被害を受けたが、出荷額は震災前の9割程度の水準まで回復。
- 三陸沿岸道路の整備により、気仙沼港からだけではなく、宮古市や大船渡市も含めた三陸沿岸地区からの水産物調達の選択肢が増え、生産、出荷の安定性に寄与。

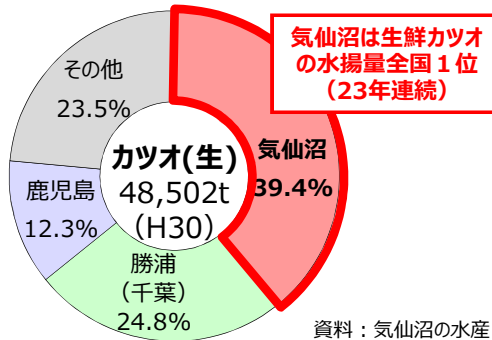
[水産加工業における三陸沿岸道路の活用]



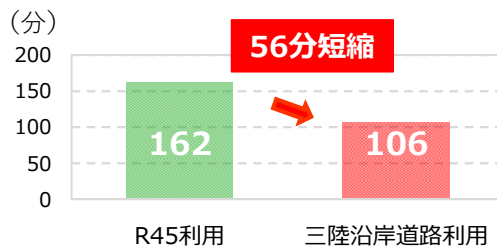
[水産加工業出荷額の推移]



[漁港別カツオ水揚量シェア]



[宮古市から気仙沼市の移動時間]



[気仙沼港IC周辺の企業等の集積状況]



[気仙沼市水産加工会社の声]

- 原料を気仙沼港で確保できない場合がある。三陸沿岸道路を利用し、宮古市や釜石市からも広域的に原料となる水産物を仕入れることが可能となった。
- コロナ禍において、個食用の加工品出荷量が増えているが、安定的に出荷できるようになる。

[気仙沼市物流業者の声]

- 関東方面の輸送は東北道から三治道に切り替えた。
- 三治道を活用した輸送のため、気仙沼港IC直近に、運送事業者6社でトラックターミナルを整備した。

(R2.10・ヒアリング結果)

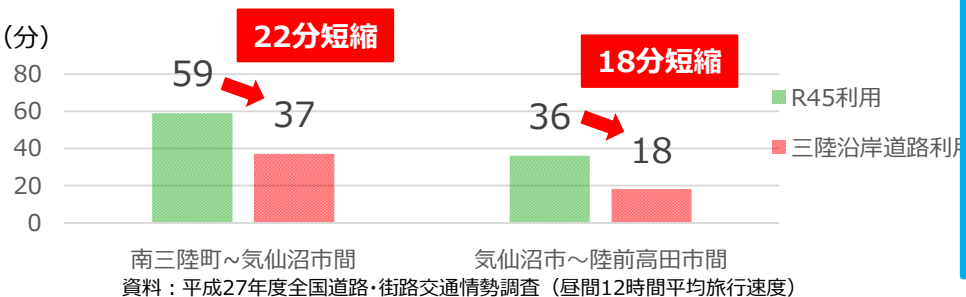
三陸沿岸地域の広域周遊観光を支援

- 三陸沿岸地域では、震災伝承施設や観光拠点などの整備され、気仙沼圏域の観光入込客数は震災前の水準まで回復。
- 春に予定されている大型観光キャンペーンに加え、気仙沼市は連続テレビ小説の舞台となり、観光面での地域活性化が期待。
- 特に気仙沼湾横断橋は、復興のシンボルとして橋梁自体が観光資源となり、更なる観光振興を支援。

[沿線地域の主な観光施設・震災伝承施設]



[隣接都市間の移動時間]



震災後にオープンした主な観光施設や震災伝承施設

高田松原津波復興祈念公園

東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を目的に整備。(全体完成令和2年度末)



気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として活用し、気仙沼市が目指す「津波死ゼロのまちづくり」に寄与することを目的にH31年3月にオープン。



南三陸さんさん商店街

震災後、かつての中心部にかき上げされた高台に、地域の交流の拠点、コミュニティ再生の場等、賑わい再生の拠点としてH29年3月に本設移転。



アフターコロナの観光回復に向けて

気仙沼市では

- NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」のロケ地 (R3.春から)
- 気仙沼湾横断橋自体が観光資源となり、更なる観光振興が期待

東北全体では

- 東北6県自治体・JRの大型観光キャンペーン (R3.4月から)



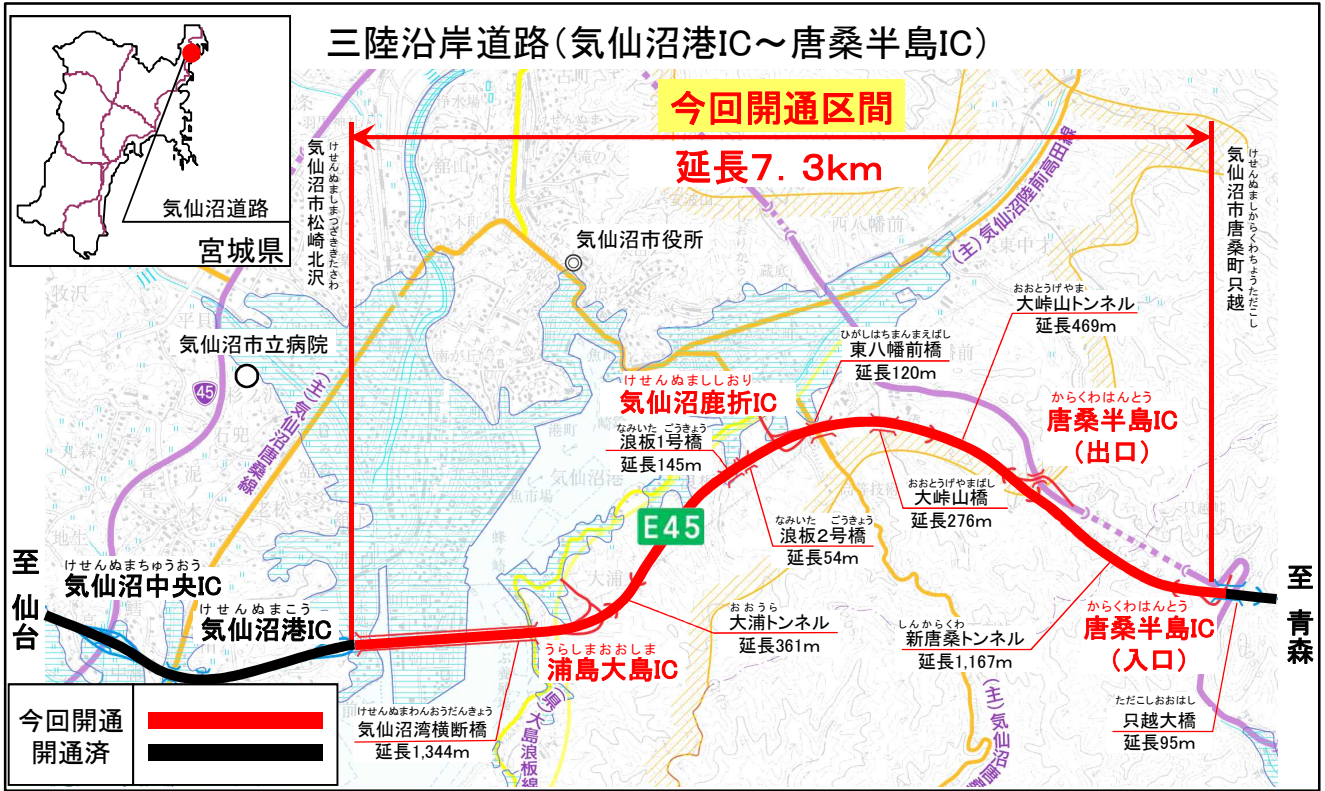
【気仙沼市長コメント】

- 横断橋は気仙沼市のシンボル。この橋そのものが目的地となる。

【気仙沼市の声】

- アクセスの向上により、本市を訪れる観光客の移動時間が短縮され、その分滞在時間が長くなることが期待される。
- 登米市も連続テレビ小説のロケ地となっており、三陸沿岸道路を、観光周遊道路として活用できる。(R2.9・ヒアリング結果)

【式典会場 案内図】



【式典会場 詳細図】



(別添)

F A X 送 信 票

【報道関係者の入場について】

三陸沿岸道路 気仙沼道路(気仙沼港IC～唐桑半島IC)開通式にあたり
台数把握のため、下記にご記入のうえ、2月17日(水)までに本状をFAX
で提出願います。

別途駐車券をお送りいたします。

仙台河川国道事務所 総務課 行き

FAX 022-248-1420

○駐車台数 台

住所 〒

会社名

部署名

取材者氏名

電話番号

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号を記入ください。

開式前に式典内容等の説明をさせていただきますので、10時20分までに式典会場にお集まり
頂きますよう御願いたします。